

稲美町議会議員選挙公報

発行者 稲美町選挙管理委員会

今、新しい風を!

日本維新の会 維新の改革! 稲美町をもっと暮らしやすい町に

- 子育て環境の充実**
 - 子育て世帯の家庭負担を軽減
 - 学童保育の充実 ●待機児童対策
 - 現状に合う保育園入所基準の見直し
 - 発達障がい者支援の拡充
- 安心・安全で住みやすい町に**
 - 交通安全対策
 - 防犯灯、防犯カメラ増設
 - 高齢者のための移動手段の確保
- うるおいのある町に**
 - 施設や公園の魅力アップ
 - 稲美町の特産品のPR強化
 - 農産業者への支援の拡充
- 改革の旗頭として、まずは議員自らの身を切るところから**

小山ゆうみのメッセージ

私は稲美町に生まれ育ち、今もずっと稲美町で3人の子供を育てています。これまで地域の方々に、本当に温かく支えられてきました。だからこそ、これからは皆さまの声を聞かせていただき、もっと稲美町が暮らしやすい町になるように、一生懸命がんばります! どうぞよろしく! お願いします!



プロフィール

●1974年2月生まれ ●天満南小学校、稲美中学校、ノートルダム清心女子高校(演劇部在籍)、桃山学院大学文学部国際文化学科(ボランティア部在籍)卒業 ●会社役員【保有資格】栄養士、秘書検定2級、チャイルドマインダー、チャイルドセラピスト



稲美町議会議員候補(日本維新の会公認)
小山ゆうみ

みなさんの声とどけ 国保・介護の負担軽減 国の悪政から住民を守る 日本共産党

- 町内の貯金39億5千万円の一部を使って
- 保育料軽減、学童保育の充実
 - 子どもの医療費高校まで無料
 - 店舗リフォーム助成制度創設
 - 交通安全対策の拡充
- 3つの緊急提案**
- ①国民健康保険税・介護保険料引き下げと減免制度の拡充
 - ②給食費の軽減・無償化めざす
 - ③高齢者向けタクシー券を一度に2枚使えるように改善

【選挙事務所】
稲美町中村1471
電話 496-5832

消費税に頼らない道で 暮らしに希望を 憲法9条を守る



安倍政権の暴走ストップ、命と暮らしを守る町政めざして、全力で頑張ります
大路西 町議2期8年

町民ファーストの街づくり ~人に優しい街づくり~

藤本めぐみの5つの約束

- ①デマンド型乗合タクシーの早期実現
- ②認定子ども園の創設
- ③事業評価制度の確立
- ④東加古川駅へのバス路線の新設
- ⑤ローコスト、スマート農業の推進



ふじもと 藤本めぐみ

生活者の視点で地域創生

- 【取り組みます!】
- 子ども・子育て支援
 - 高齢者に住みよいまちづくり
 - 生活困窮者支援・ひきこもり対策
 - 災害に強いまちづくり
 - 地域創生・中小企業支援
- 【山口まもるの主な実績】
- 高齢者バス・タクシー券の拡充
 - 乳幼児予防接種の助成を拡充
 - 産後ケア事業の導入
 - 住居地域のため池に防護柵を設置
 - 合併処理浄化槽設置補助の対象拡充
 - 学校園に空調設置のための財源確保
 - 小学生の通学荷物を軽量化
 - 子ども医療費助成を中学生まで拡充

昭和37年生まれ 加古川東高校卒業 創価大学経営学部卒業
防災士 (元)稲美北中PTA 会長 (元)天満小PTA 副会長
議長・副議長・議会運営委員長等を歴任



公明党公認
山口まもる 五十六歳

一、高齢者の自動車免許保有者を日本一にする
稲美町民の体力づくり推進(散歩・スロースポーツ、手仕事を奨励)

二、稲美町民の喫煙を根絶する
病気の予防、癌治療、その他の病気の予防に国民全体で健康保険料が一〇〇兆円かかる。その半額五〇兆円を節約して子育てで老後の医療費に充てる。
二〇二〇年から五〇歳までの子育て中の親の年令々三〇年間を喫煙禁止にする(子ども、家族の受動喫煙の防止)
三、議員報酬を減らし、政務調査費を減らす
四、道路の電柱の移設、道路を広くして交通の便を改善



よしだまさみ 大木林 正義

みんなに優しい町政

- ＜健康で幸せな暮らし＞
1. 子育て支援の拡充
 2. 交通手段の確保
 3. 農業の振興及び企業誘致
 4. 人口増対策及び定住促進
 5. 生涯スポーツの町づくり
- プロフィール
昭和二十二年六月、稲美町岡に生まれ、加古川西高校、近畿大学、加古川市役所を経て、平成十九年十月に初当選。現在に至る。議会活動は副議長、監査、常任・特別委員長を歴任。自民党稲美支部長。趣味は、ゴルフ、古希野球。



つくamoto 辻元 せいし

有言実行 未来の一步

- 安全で快適なまちづくり**
 - 生活道路防犯カメラ設置・歩道・道路整備
 - 自主防災組織の推進
 - 少子高齢化社会への適切な対応**
 - おむつ1年分無料提供事業 ●学校体操服無料提供
 - 住宅リフォーム補助金拡充 ●高齢者手助け事業の推進
 - 生涯学習及びスポーツ・レクリエーションの推進**
 - 高齢者スポーツの振興 ●障がい者スポーツの振興
 - 健康ポイント事業の推進 ●スポーツ施設新設及び整備
 - 教育の充実**
 - 天満幼稚園施設環境改善
 - 学校・家庭・地域の連携協力の推進
 - 地域を高める産業の振興**
 - 農業対策の充実とパイプライン施設長寿命化計画の推進
 - スマート農業の推進(ロボット技術・情報通信技術)
 - にぎわいのある交流と観光の推進**
 - 魅力ある観光の推進(歴史・文化・景観的資源の活用)
 - 農業体験や交流によるグリーン・ツーリズムの推進
 - スポーツ・ツーリズムの推進(新春万葉マラソン)
- プロフィール
●昭和34年生まれ(本籍:下草谷19-1) 岡岡320-3で育つ
●趣味:釣り・スポーツ観戦
●活動:小学生に陸上を指導(いなみ野アスレチッククラブ)
●前職:株式会社NIPPO(道路舗装・公園スポーツ施設・その他)
1級土木施工管理技士
- 議員経歴
●平成27年 議会広報編集特別委員会 委員長
●平成28年 監査委員
●平成29年 議会広報編集特別委員会 委員長
●平成30年 生活産業建設等推進委員会 委員長
- 稲美野荘園 自治会 推薦



ながはら 長谷川 かずhide

誰もが暮らしやすさを実感できる町づくりを!

- 誰もが安心して暮らせるように**
町内道路の危険防止や利便性の向上防犯カメラの設置や啓発活動による防犯事業の拡充を図ります。高齢者や障害を持つ方々が安心して社会参画し活躍できるように、バリアフリー化と地域コミュニティの拡充を図ります。
- 町内農業や産業に活力を!**
町内起業家の育成や多様な産業誘致による雇用の拡充を図ります。都市近郊型農業の強みを生かすと共にマーケティング手法や企業型経営による農家の収益改善を図ります。また、集落営農組織の安定経営に向けてJAを核とした横断的な連携と研究開発を進めます。
- 次世代を担う子どもたちを!**
ふるさと意識の醸成と、社会人として必要な素養教育の充実を図ります。子ども達を取り巻く環境変化に対応し、地域・家庭・学校が一体となって、次世代を担う子ども達の育成に努めます。個人教育カリキュラム編成等により、障がい児教育を充実させます。
- 人と自然が調和する環境を!**
豊かな田園風景と自然が織りなす四季の風情は他市に誇れる稲美町の強みです。公園や河川、ため池などの親水圏と住環境との調和を図り、誰もが癒され安らぎと潤いが実感できる町づくりを進めます。



やま 山田 たつみ

稲美町議会議員選挙公報

発行者 稲美町選挙管理委員会

人と環境にやさしいまちづくり

住み続けたい、住み続けられる稲美町を目指します！

- ◇利用者目線の公共交通導入
- ◇子育て環境・高齢者福祉の充実
- ◇ICT（情報通信技術）での課題解決

【プロフィール】

- 1979年1月5日 稲美町に生まれる ●家族：夫、娘1人
- 武庫川女子大学短期大学部卒業後、広告代理店（教育・採用系）で編集者・クリエイティブディレクターとして従事
- 赤松政経塾5期生 ●一般社団法人パリエ・アカデミー1期生



樋口みづか

(40歳 新人)

好きなんです稲美町

もっと変えなくちゃ！理想に向かって本音で行動

「居心地のいいまち」にするために取り組みます。

- ★乳幼児の感染症予防ワクチンの充実と5歳児健診の実施へ
- ★障がい者就労に継続的な支援体制の構築を
- ★小規模企業振興基本法を活かした町内循環型地域経済の発展へ（町内業者育成・優先）
- ★各自治会集会所に耐震診断の補助を
- ★行政主導型の農業施策の充実を
- ★飼い主のいない猫の被害対策に補助を
- ★災害時のペット同行避難対策を具体化へ
- ★自治会役員へ女性の登用に支援策を
- ★町内の交通アクセスは乗り合いタクシーで良いのか



関瀬ますみ

(60才)

見谷自治会 推薦

【プロフィール】

- 昭和34年 稲美町加古見谷に生まれる 加古幼稚園PTA会長
- 昭和52年 学校法人龍学園に勤務 淡川短期大学後援会副会長・評議員
- 平成19年 稲美町議会議員 初当選 稲美町通族会青年部長、稲美町加古通族会女性部長

＊誰を選ぶかによって、税金の使い道も変わります＊

ぶれずに、まっすぐ 4期目に挑戦！

町の「たから」を守り育てます
 ☆給食・環境・農業・ひと☆
 ごみ減量・食品ロス削減・フラごみ削減

「地域力」を高め、「誇り」を育み「訪れ」が満ちる稲美町へ

- 1952年生 総務福祉文教常任委員会委員長
- 加古川西高等学校卒業 生活産業建設常任委員会委員長
- 神戸親和女子大学卒業 監査委員・副議長 など歴任



池田いつ子

住み続けたい町 稲美町

～安心して暮らせる地域づくりを目指す～

稲美の自然環境を守ります。
 文化的景観「稲美のため池群」の保全
 子育てに優しい町を推進します。
 この町より安心・充実の子育て支援

町内移動手段の確保を提案します。
 買い物や通院などに使える交通手段の早期実現

【プロフィール】

- 昭和23年稲美町加古五軒屋に生まれる
- 稲美北中学校PTA会長（平成元年度）
- 五軒屋自治会副会長（平成19年度）
- 稲美町民生委員（平成25年～2年間）
- 稲美町美術協会副会長（平成26年度）
- 陶芸サークル講師（現職）
- 稲美町盆裁同好会副会長（現職）
- 稲美町議会総務福祉文教常任委員長



おおやま 和明

稲美町活性化のために
 現役世代の増加で歳入も増え、行政サービスが向上、更に人口増加にこの「活性化の環」を強く意識し、私は取り組みます。

■神戸ナンバーでイメージアップ！
 多くの調査で残念ながら好感度最下層の短絡ナンバー。高評価の神戸ナンバーとは、まさに雲泥の差です。稲美町を神戸ナンバーにするには、内外のイメージアップを図るだけでなく、「選ばれる町」として、大切な要素の一つと考えます。

■子育て世代を応援！子どもと高齢者にやさしい町に
 歩道の整備、拡張をし、子どもや高齢者により安全に、より快適、より便利な町を。また、小学校新入生にはランドセルを支給し、保護者の負担を軽減。稲美っ子共通の思い出としても残し、ふるさとをよりいっそう彩ります。

■人生で一番長く住む町にするために
 歳をとっても、また子どもたちにも、ずっと住みたい、住んでほしい町にするために。町内移動に一律料金タクシーを導入し、町内資源の活用で内需拡大とともに、通学や通勤、病院や買い物など、すべての世代にとっての「移動」問題を解決します。

★コンサルタント会社、S/B総研㈱でマーケティングを担当、WEB集客を得意とする。縁あって稲美町の中心産業である農業に携わるうち、次第に町に魅せられ神戸から移住。農業を通じて浮かび上がった問題と向き合うため、一般社団法人 いなみゆいまるの代表理事に就任。沖縄の方言「ユイマル（助け合い）」の精神で、稲美町のため立ち上がる！未就学児の娘2人とこを待つ、子育てと真ん中の42歳、おとちゃん、頑張るよ！



とよ田 なおひろ

守るために変わろう！ 安心の暮らし稲美町！

- 交通網の整備を**
 - 土山駅、病院、お店までの交通手段改善
 - 近隣市町と連携した交通網の整備
- スポーツの振興を**
 - 全天候型多目的グラウンド建設推進
 - フットサル・ソサイチコート建設推進
 - グラウンドゴルフ場の利便性向上
- 何歳でも挑戦できる社会を**
 - やり直しができる社会の環境づくり
 - 町内の雇用推進・企業誘致
- 勝てる農業を**
 - 自立できる農業の推進
 - 質が高く、特色のある農作物の推進
- 誰でも安心できる生活を**
 - 生活不安の解消・福祉の充実
 - 通学路の安全・見守りカメラの設置
 - 豊かな子育て環境の創出
 - 学校給食費の無償化推進

- 議会1期目
- 昭和44年10月生まれ 稲美町(株)ホンダヘルメット神戸・農業
 - 平成27年 稲美町議会議員1期
 - 「総務福祉文教常任委員会 委員長」「公益財団法人東播磨海救急医療協会 評議員」「生活産業建設常任委員会 委員長」「加古川歯科保健センター運営協議会 委員」「議会広報編集特別委員会 委員長」「東播磨農業共済事務組合 議会議員」など歴任



かわた 公利助

＝かたちにします！＝

自慢できるまち稲美町

こどもに夢を

- ◇みんな平等です 教育格差の解消を！
- ◇こども食堂の設置でこどもの貧困対策を！
- ◇通学路安全対策 高校生の安全も確保すべき！

福祉に希望を

- ◇ユニバーサルデザインの推進 誰もが活躍できる住いよまちに！

魅力あるまちに

- ◇空き家の有効活用で憩いの場の提供を！
- ◇観光資源を発掘・開発しまちの活性化！

☆プロフィール

1971年10月10日生まれ(47歳)
 稲美町野寺在住 出身：稲美町印南

☆経歴

雑貨店オーナー 就労支援B型作業指導員
 母里小学校PTA会長 稲美中学校PTA副会長



よしだよし

経験と行動力で働きます！

プロフィール

- S28年、稲美町生まれ
- 甲南大学経済学部卒業
- 灘神戸生協勤務
- 略歴 -----
- 民生児童委員
- 天満東小学校PTA会長
- 稲美中学校PTA会長
- 加古川西高育友会常任幹事
- 学校教科書採択委員
- 東播磨地域教育推進委員
- 国際交流ホームステイ受入4回
- 法務大臣表彰(保護司)
- 現在 -----
- 保護司
- 岡土地改良区監事
- 町議会議員4期

推薦：岡西自治会、播磨歯科医師会

- ◎ 子育て支援・3歳児教育の拡大を！
- ◎ 学校給食を無償に！
- ◎ 農業・商工業の活性化で雇用創出！
- ◎ 高齢者福祉の充実と交通手段の確保！



池田ひろみ

令和元年9月22日執行

稲美町議会議員選挙公報

発行者 稲美町選挙管理委員会

チェック・提言・実行

■「木村圭二の議会報告」で
町政と議会の内容をお知らせします

福祉の充実

- ・タクシー助成券は1乗車あたり2枚利用に
- ・合理的配慮の提供に補助制度新設
- ・介護保険料軽減・地域に認知症カフェを
- ・一人暮らし高齢者の24時間見守り

子育て支援

- ・病児保育の実施・待機児童解消
- ・高校3年生まで医療費完全無料化
- ・通学路のブロック塀撤去・安全確保
- ・親子方式で幼稚園給食実施
- ・多子世帯の給食費無料化
- ・「赤ちゃんの駅」実施

まちづくり

- ・農業・商業・工業の均衡の取れたまちづくり
- ・デマンドタクシー早期実現
- ・天満大池大橋早期実現・公園の整備



木村圭二

略歴：53年鳥取県境港市生まれ、97・98年 相の山自治会長、町議会議員8期目。

未来のためにみんなで投票!

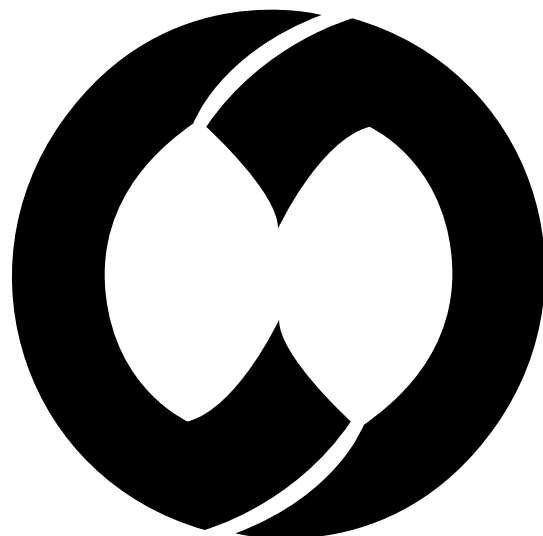


みんなそろって投票しましょう
9月22日(日)投票日
午前7時から午後8時まで

令和元年9月22日執行

稲美町議会議員選挙公報

発行者 稲美町選挙管理委員会



みんなそろって 投票しましょう



9月22日(日)

投票のできる時間は午前7時～午後8時

期日前投票もお忘れなく

投票日に仕事などで投票所へ行くことができない方は、21日(土)まで稲美町役場で期日前投票をすることができます。

詳しくは、稲美町選挙管理委員会へおたずねください。

☎079-492-1212 内線 233・234